

轉法輪 *Tenbôrin* en japonais

Version du 17/12/2012

Voici pour ceux que ça intéresserait, une version du texte japonais du *Tenbôrin*. Il contient de nombreux caractères anciens (certains existent aussi dans une graphie simplifiée). Je l'ai mis en gros caractères en mettant en évidence les phrases et les expressions qui reviennent.

Les numéros correspondent aux paragraphes de la traduction de Yoko Orimo que vous trouvez sur le blog <http://www.shobogenzo.eu>, blog sur lequel vous avez beaucoup d'autres merveilles !

Christiane Marmèche

La phrase qui est triturée par les patriarches est celle-ci :

一人 発真	歸源、	十方	虚空、	悉皆	消殞
Ichi nin hosshin	ki gen ,	jippô	kokû	shikkai	shô.in

1. 先師 天童 古佛上堂舉、世尊道、
一人発真歸源、十方虚空、悉皆消殞。
2. 師拈云、既是世尊所說、
未免盡作奇特商量。天童則不然、
一人発真歸源、乞兒打破飯椀。
3. 五祖山法演和尚道、
一人発真歸源、十方虚空、築著磕著。
4. 佛性法泰和尚道、
一人発真歸源、十方虚空、只是十方虚空。
5. 夾山圓悟禪師克勤和尚云、
一人発真歸源、十方虚空、錦上添花。
6. 大佛道、一人発真歸源、十方虚空、発真歸源。
7. いま舉するところの一人発真歸源、十方虚空、悉皆消殞
は首楞嚴經のなかの道なり。
この句、かつて數位の佛祖おなじく舉してきたれり。
いまよりこの句、まことに佛祖骨髓なり、佛祖眼睛なり。

8. しかいふところは、首楞嚴經一部拾軸、あるいはこれを偽經といふ、あるいは偽經にあらずといふ。

兩説すでに往往よりいまにいたれり。

舊譯あり、新譯ありといへども、疑著するところ、神龍年中の譯をうたがふなり。

9. しかあれども、いますでに五祖の演和尚、佛性泰和尚、先師天童古佛、ともにこの句を擧しきたれり。

ゆゑにこの句すでに佛祖の法輪に轉ぜられたり、佛祖法輪轉なり。

このゆゑにこの句すでに佛祖を轉じ、この句すでに佛祖をとく。

佛祖に轉ぜられ、佛祖を轉ずるがゆゑに、たとひ偽經なりとも、

佛祖もし轉擧しきたらば眞箇の佛經祖經なり、親曾の佛祖法輪なり。

たとひ瓦礫なりとも、たとひ黄葉なりとも、

たとひ優曇花なりとも、たとひ金襴衣なりとも、

佛祖すでに拈來すれば佛法輪なり、佛正法眼藏なり。

10. しるべし、衆生もし超出成正覺すれば佛祖なり、佛祖の師資なり、佛祖の皮肉骨髓なり。

さらに従來の兄弟衆生を兄弟とせず。

佛祖これ兄弟なるがごとく、

拾軸の文句たとひ偽なりとも、

而今の句は超出の句なり。

佛句祖句なり、餘文餘句に群すべからず。

たとひこの句は超越の句なりとも、

一部の文句性相を佛言祖語に擬すべからず、

參學眼睛とすべからず。

11. 而今の句を諸句に比論すべからざる道理おほかる、
そのなかに一端を擧拈すべし。

いはゆる轉法輪は、佛祖儀なり。

佛祖いまだ不轉法輪あらず。 その轉法輪の様子、
あるいは声色を擧拈して声色を打失す。

あるいは声色を跳脱して轉法輪す。

あるいは眼睛を抉出して轉法輪す。

あるいは拳頭を擧起して轉法輪す。

あるいは鼻孔をとり、あるいは虚空をとるところに、
法輪自轉なり。

而今の句をとる、いましこれ明星をとり、

鼻孔をとり、桃花をとり、虚空をとるすなはちなり。

佛祖をとり、法輪をとるはすなはちなり。

12. この宗旨、あきらかに轉法輪なり。

轉法輪といふは、功夫參學して一生不離叢林なり、
長連牀上に請益辨道するをいふ。

正法眼藏第六十七爾時寬元二年甲辰二月二十七日在越宇吉
峰精舍示衆

同三月一日在同精舍侍者寮書寫之

後以御再治本校勘書寫之畢